

# ほけんだより

平成30年2月6日

港区立御田小学校

校長 三浦 和志

主任養護教諭 島崎 智子

## 2月の保健目標

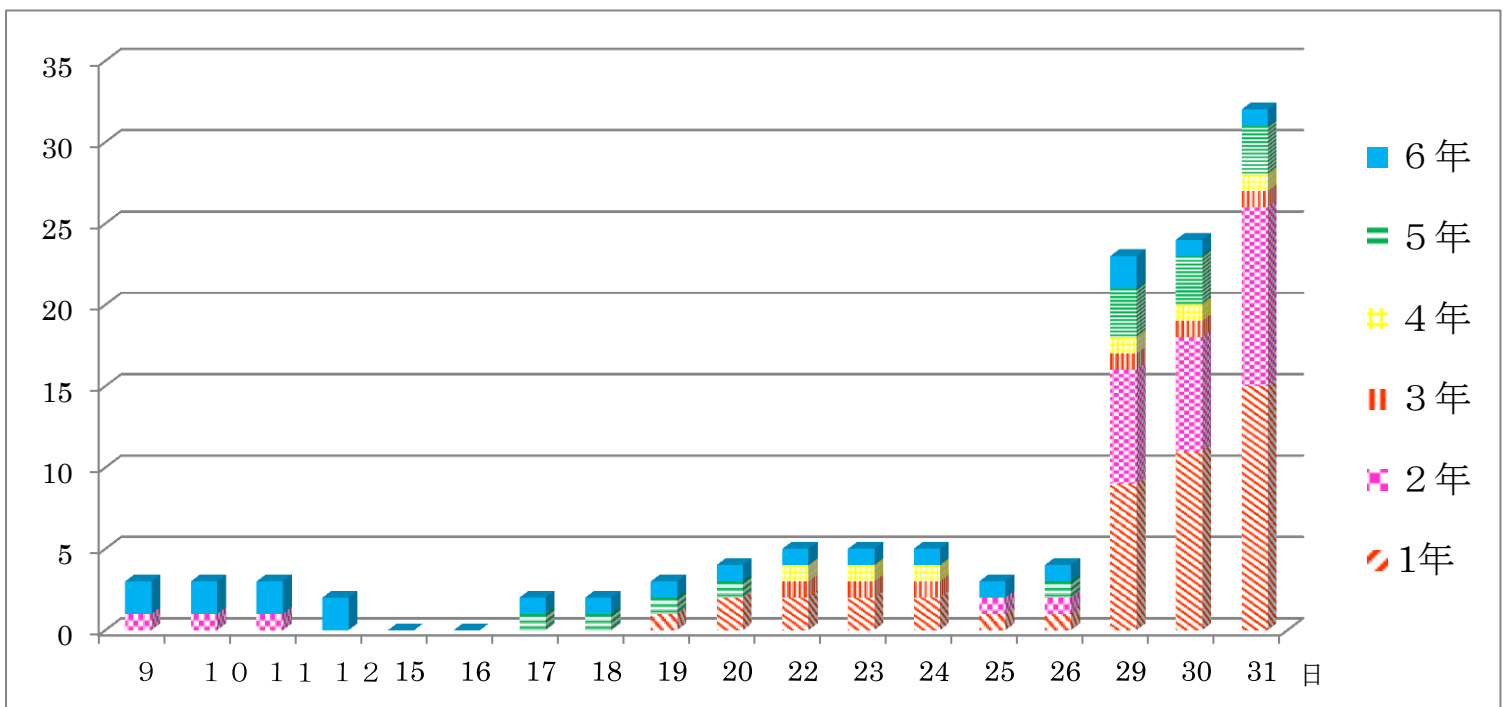
### …かぜを予防しよう…



2月3日は節分、4日は立春でした。暦の上では春、校庭にも鶯が訪れていました。しかし、寒さはこれからが本番です。御田小では、1月に3クラスでインフルエンザによる学級閉鎖を実施しました。いずれもB型によるものです。

学校でも引き続き、手洗い、うがい、マスクの着用、教室の換気、朝の健康観察を行います。ご家庭でも十分な睡眠とバランスのとれた食事をお願いします。

### ◇ 1月インフルエンザ罹患状況 ◇



※ 1月のインフルエンザ罹患者はほとんどがB型でしたが、同時期にA型A B型（検査で両方の反応があった）も報告されました。

## \* インフルエンザ流行時の対応について \*

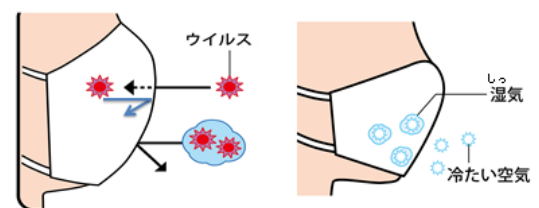
表面のグラフから分かるように、インフルエンザは感染力が強く急激に感染が広まります。感染拡大を防ぐため学校では、以下のような対応をいたします。ご理解・ご協力をお願いいたします。

- ① 朝の健康観察でインフルエンザや発熱による欠席が増えた場合は対象学級で全員の検温や個々の健康状態のチェックを実施する。全員マスクを着用し、換気、うがい、手洗いの徹底を図る。
- ② 学級閉鎖の必要があると決定した場合は、登校している児童の中でインフルエンザ様症状（咳・鼻水・ $37^{\circ}\text{C}$ 以上の発熱・のどの痛み・倦怠感・吐き気・頭痛など）がある場合は、保護者の方に連絡し、お迎えを依頼します。
- ③ 学級閉鎖が決定した場合は、緊急配信メールや手紙で保護者の皆様に連絡いたします。児童館や放課GOにも学校から連絡します。学級閉鎖期間中は、放課GO→は出席できません。原則児童館も同様ですが、直接児童館に確認してください。
- ④ 学級閉鎖期間中にインフルエンザになった場合は、必ず学校に連絡してください。発熱などの症状がある方は必ず受診してください。  
※ 検査は発熱後、正しい判定をするのに12時間経過が必要です。同時に、インフルエンザの治療薬は発症後48時間以内に服用することが大切です。  
受診の時に学校の罹患状況も医師にお話してください。
- ⑤ インフルエンザが治ったら「学校感染症登校連絡票」の提出が必要です。ホームページからダウンロードもできます。

### インフルエンザの予防には



### マスクの働き



ウイルスが外に飛び散るのをふせぐ。体の中に入ってくるのをあるてい度ふせぐ

冷たい空気のしげきをやわらげ、のどをかんそうからふせぐ